

令和 6 年度 事業報告書

(令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで)



学校法人 創 心 会

1. 法人の概要

(1) 設置する学校・学部・学科等(令和7年3月31日現在)

西日本看護専門学校 看護専門課程 看護学科

(2) 学部・学科等の入学定員、学生数の状況(令和7年5月1日現在)

西日本看護専門学校

(人)

学科名	区分	1年	2年	3年	合計
看護学科	入学定員	50	50	50	150
	学 生 数	53	51	51	155

(3) 役員・評議員・教職員の概要(令和7年3月31日現在)

1) 役員

理事長 永 田 直 幹(西日本看護専門学校学校長)

理事 野 田 誠 吾

理事 橋 爪 誠

理事 吉 村 恭 彰

理事 羽 田 野 隆 士

理事 竹 尾 祐 幸

理事 野 中 宏 之

監事 野 田 昇 宏

監事 田 坂 正 則

2) 評議員 15人

3) 教職員(西日本看護専門学校)

(人)

専任教員	職員	兼任教員	合計
13	5	88	106

注:学校長・副学校長は除く

2. 事業の概要

(1) 運営体制の変更

私立学校法改正により、6月に理事会及び評議員会の構成内訳及び員数を変更した。

・理事会(9名から7名へ変更)

・評議員会(19名から15名へ変更)

(2) 常任理事会の設置

理事会の下部組織として、常任理事会を10月に設置、11月から運営を開始した。

今年度は、私立学校法改正に伴う寄附行為の改正、西日本看護医療大学(仮称)開設に関する諸規則の制定、機器・備品等に関する事項を審議、議決した。

(3) 会計監査人の選任

私立学校法改正により、文部科学省所轄学校法人においては、会計監査人の選任が義務化されることから9月に選任した。

3. 西日本看護専門学校

(1) 教育活動の充実

1) 令和4年度新カリキュラムの運用3年目(完成年度)

令和4年度改正カリキュラムは、完成年度を迎えた。令和6年度は新設科目の講義や実習、新規実習施設での実習を開始し、順調に進めることができている。2年目や3年目の科目についても前年度の評価をもとに、教育内容・方法を工夫し、また専任教員、非常勤講師との連携を図り、順調に進めることができた。

2) 令和6年度の講義・実習

- ① 新型コロナウイルス感染症をはじめとする感染症について、教育の特性上、感染防止策を講じながら、対面授業を実施できている。3年次の技術試験では、実習病院と連携して看護師に模擬患者を依頼し、学生の看護実践に対する評価を行った。臨床に近い設定ができ、学生にとって患者と看護師の双方の立場からの助言をいただく貴重な学習の機会となった。
- ② 実習においては、全ての実習を臨地で行うことができた。

3) 教育課程編成委員会

令和6年度から職能団体の役職員、大学の准教授、実習病院役職員、本校の教育課程編成責任者による教育課程編成委員会を設置し、2回の委員会を開催した。教育課程・授業内容・方法の改善等の意見をいただき、教育に反映させることができている。

4) 教材・備品の充実

- ① 学内演習を充実させるため、装着型摘便シミュレーターを新規に購入し、教材の充実を図った。高額な医療機器についてはレンタルにて対応し、学習環境を整備した。
- ② 図書に関しては、新刊図書や参考書を購入するとともに、看護雑誌を購入し、学生が看

護や医療の新しい知見を学べるよう更新している。

③ 教員用のパソコンを全て新規購入し、更新した。

④ シュレッダーを新規購入し、更新した。

5) 学校行事について

① 令和6年度の学校行事は感染防止対策を講じ、入学式・宣誓式・卒業式のすべてに来賓、在校生が参加しコロナ禍以前と同様に開催することができた。

② 学校祭は、半日の開催ではあったが感染防止対策を講じたうえで、一般の方にも参加いただき開催した。

6) 看護師国家試験について

① 看護師国家試験に向け、1年次後半より対策を立て、2年次より模擬試験や集団指導を実施している。

② 3年次には集団指導に加え、個別指導を実施している。

③ 令和6年度「第114回看護師国家試験」は、95.2%の合格率であった。

(2) 学生支援の充実

1) 経済的支援

① 高等教育修学支援新制度に係る機関要件の更新(毎年)申請を行い、承認された。

② 日本学生支援機構をはじめとする奨学金等、公的支援を受けられるよう円滑に手続きを行った。

③ 修学支援新制度および教育訓練給付金制度を活用できるよう支援を行った。

2) 健康管理

① インフルエンザ予防接種を全学生が受けた。

② 健康診断を実施し、健康管理については校医と協議しながら個別指導を実施している。

3) カウンセリング

不安や悩み、心配ごとがあった学生へ、スクールカウンセリング室を開設し、精神的支援を図っている。

4) 障害のある学生の支援に関するガイドラインの施行

「障害者基本法」及び「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」並びにその他の法令の定めに基づき、障害のある学生が他の学生と平等に教育を受ける権利を保障するため、障害のある学生の支援に関するガイドラインを作成、令和6年度から施行した。

(3) 卒業の認定に関する方針

本校では、教育目標に沿って設定した授業科目を履修して所定の単位を修得するとともに、豊かな人間性と倫理観をもち、看護の実践者として知識と技術を身につけ、学び続ける姿勢をもった学生に卒業を認定し、専門士（医療専門課程）の称号を授与することとしている。

なお、教育目標は以下のとおりである。

- ① 人間を身体的、精神的、社会的、霊的に統合された存在として、また、生活者として理解できる。
- ② 人間の生命と人間としての尊厳を尊重できる。
- ③ 豊かな感性をもち、人間関係を築き、発展させることができる。
- ④ 看護の対象を理解し、健康のあらゆる状態に応じて、科学的根拠に基づいた看護が実践できる。
- ⑤ 保健・医療・福祉制度と多職種の役割を理解し、多職種との協働を通じて看護師の役割を理解し、看護を実践できる。
- ⑥ 看護師としての倫理観をもち、責任ある行動をとることができる。
- ⑦ 看護を探究し、自ら学び続ける力を身につけることができる。
- ⑧ 専門職業人として社会性・自律性を身につけることができる。

(4) 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラムポリシー）

1) 教育課程編成に関すること

- ① 令和4年度入学生からの新カリキュラムは「基礎分野」「専門基礎分野」「専門分野」から構成している。
- ② カリキュラムは講義・演習・臨地実習から成り立っている。

2) 実施に関する方針

- ① 3年間の学修を通して、基礎的な内容から専門的・応用的な内容へと段階的に学修を積みめるよう配置している。
- ② 各科目において、グループ演習やコミュニケーション能力・協調性・他者を尊重する姿勢、論理的態度、リーダーシップを養う。
- ③ 各看護学では事例やシミュレーションを活用した授業を通して、看護の現象を多角的に捉え、論理的思考を基に分析し、統合する力を育成する。臨地実習ではこれらの学習を基に臨床判断能力、看護実践能力を育成する。

- ④ 専門基礎分野・専門分野においては保健・医療・福祉に関わる様々な専門職とチームとして協働することについて理解する。臨地実習では保健・医療・福祉チームの一員として、看護職の役割を理解し、看護が実践できる能力を育成する。
- ⑤ 様々な学習活動での経験をもとに省察し課題を見出し、主体的な学習が行えるよう支援するとともに、探究する姿勢から自らの看護観を表現することができるよう支援する。
- ⑥ 社会人基礎力を段階ごとに示し、多様な学習形態を通して身に付けることができる教育課程とする。
- ⑦ 学生一人一人を大切に個性に応じた指導を行う。

(5) 入学者の受け入れに関する方針

- 1) 看護師養成所等指導ガイドラインに則り、入学資格基準を設定している。
- 2) アドミッションポリシー

本校は以下の要件を満たす人の入学を希望する。

- ① 看護師になりたい強い意志を持っている人
- ② 規範を守り、誠実な言動・行動がとれる人
- ③ 他者への関心を持ちコミュニケーションが図れる人
- ④ 健康や生活に関心を持ち生活態度が自律している人
- ⑤ 何事にも努力し、諦めない心をもっている人

3) 入学者の選抜

入学志願者は、前年度比23%増加となった。

受験生の人権に十分配慮した面接となるよう面接に関する学習会、面接内容の見直しを行った。

本校の入学者選抜方法は以下のとおりである。

- ① 指定校推薦型選抜
- ② 公募推薦型選抜
- ③ 一般選抜(第I期・第II期・第III期)
- ④ 社会人選抜

(6) 学校運営の強化

1) 広報活動について

- ① オープンキャンパスは5回開催し、多数の申し込みがあった。

- ② 進学相談会、高等学校での進路ガイダンス等に広範囲に積極的に参加した。
- ③ 北九州市主催の北九州ゆめみらいワーク2024に出展し、本校の宣布に努めた。
- ④ ①・②・③の機会等を通じて、本校のさらなる周知の促進を図った。

2) 施設管理について

- ① 災害危機管理として災害訓練を実施し、防災機器の更新を毎年行っている。
- ② 感染防止対策として高性能空気清浄機を設置し、定期的な整備（フィルター清掃）を実施した。
- ③ 教室の空調機部品交換工事を行った。
- ④ 看護実習室の沐浴槽混合水栓交換修理を行った。
- ⑤ 校舎の点検を実施し、異常があった箇所の修理等を実施した。
- ⑥ 環境美化のため、学校敷地内の清掃活動に取り組んだ。

3) 人事について

- ① 専任教員養成講習会に1名参加した。
- ② 教職員の研鑽のため、研修に積極的に参加した。

4) 地方公共団体補助金等について

- ① 物価高騰に対する支援を目的とした福岡県私立学校等物価高騰対策支援金を受けた。
- ② 私立専修学校の教育内容の充実を図ることを目的とした福岡県私立専修学校各種学校設備費補助金を受けた。
- ③ 大学等における修学の支援に関する法律に基づき、福岡県私立専門学校授業料等減免補助金を受けた。

4. 西日本看護医療大学(仮称)設置準備

西日本看護医療大学(仮称)の設置に関して、下記事項を行った。

1) 文部科学省への設置申請関係

- ① 寄附行為の変更届出(福岡県知事、文部科学大臣)
- ② 北九州病院グループへの大学設置にかかる寄附協力依頼
- ③ 諸調査(高校生アンケート、高校教諭アンケート、北九州地域医療機関等へのアンケート)の実施
- ④ 臨地実習協力施設(地域医療機関等)の確保
- ⑤ 広報活動の充実(テレビコマーシャル、パンフレット作製及び配布、進学説明会への参加、

高等学校訪問、学校説明会の開催)

- ⑥ 基幹教員(常勤)候補者の確保
- ⑦ 非常勤講師候補者の確保
- ⑧ 令和6年6月から設置申請に向け、文部科学省Web相談を5回実施
- ⑨ 令和6年10月大学設置認可申請
- ⑩ 令和6年12月文部科学省大学設置分科会による面接審査を受審、大学設置申請に関する意見書(質問事項等)を受け、質問事項への回答及び申請書類の修正
- ⑪ 令和7年2月文部科学省学校法人分科会による面接審査を受審、学生確保等に関する意見書(質問事項等)を受け、回答

2) 西日本看護医療大学(仮称)の校舎建築関係

- ① 校舎建築予定土地の賃貸借契約締結
- ② 校舎建設における施工業者、管理業者を選定、7月から工事着手
- ③ 令和7年12月に引き渡し予定、令和7年3月末現在は3～4階部分を建設中で、建設計画に遅れは生じていない。

3) その他

- ① 什器、備品、教具、図書の選定及びその一部の購入手続きに着手した。
- ② 大学運営に関する諸システム導入の検討を行った。

5. 財務の概要

(1) 決算の概要

貸 借 対 照 表

令和7年3月31日

(単位 円)

資産の部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固定資産	1,524,458,164	360,475,294	1,163,982,870
有形固定資産	1,520,563,109	348,580,239	1,171,982,870
土地	122,275,000	122,275,000	0
建物	168,512,852	179,467,529	△ 10,954,677
その他	1,229,775,257	46,837,710	1,182,937,547
特定資産	3,500,000	11,500,000	△ 8,000,000
退職給与引当特定資産	3,500,000	11,500,000	△ 8,000,000
その他の固定資産	395,055	395,055	0
流動資産	4,330,827,918	34,949,312	4,295,878,606
現金預金	4,309,527,925	13,424,144	4,296,103,781
未収入金	21,299,993	21,525,168	△ 225,175
資産の部合計	5,855,286,082	395,424,606	5,459,861,476
負債の部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固定負債	3,500,000	11,500,000	△ 8,000,000
退職給与引当金	3,500,000	11,500,000	△ 8,000,000
流動負債	34,951,461	20,446,387	14,505,074
未払金	16,880,453	2,660,351	14,220,102
その他	18,071,008	17,786,036	284,972
負債の部合計	38,451,461	31,946,387	6,505,074
純資産の部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
基本金	2,101,633,855	916,698,541	1,184,935,314
第1号基本金	2,101,633,855	916,698,541	1,184,935,314
繰越収支差額	3,715,200,766	△ 553,220,322	4,268,421,088
翌年度繰越収支差額	3,715,200,766	△ 553,220,322	4,268,421,088
純資産の部合計	5,816,834,621	363,478,219	5,453,356,402
負債及び純資産の部合計	5,855,286,082	395,424,606	5,459,861,476

資 金 収 支 計 算 書

令和 6年 4月 1日から

令和 7年 3月31日まで

(単位 円)

収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒納付金収入	95,750,000	87,653,100	8,096,900
手数料収入	3,025,000	2,952,900	72,100
寄付金収入	5,516,000,000	5,516,100,000	△ 100,000
補助金収入	21,614,000	29,505,143	△ 7,891,143
受取利息・配当金収入	128,000	1,862,499	△ 1,734,499
雑収入	810,000	765,836	44,164
前受金収入	15,900,000	17,100,000	△ 1,200,000
その他の収入	1,541,843,000	1,533,730,640	8,112,360
資金収入調整勘定	△ 38,050,000	△ 38,099,993	49,993
前年度繰越支払資金	18,389,000	13,424,144	
収入の部合計	7,175,409,000	7,164,994,269	10,414,731
支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費支出	109,236,000	116,345,926	△ 7,109,926
教育研究経費支出	23,760,000	25,301,472	△ 1,541,472
管理経費支出	38,156,000	38,883,234	△ 727,234
施設関係支出	1,183,194,000	1,182,414,470	779,530
設備関係支出	2,760,000	2,520,844	239,156
資産運用支出	0	3,500,000	△ 3,500,000
その他の支出	1,522,480,000	1,503,380,851	19,099,149
[予備費]	(0) 1,000,000		1,000,000
資金支出調整勘定	△ 8,750,000	△ 16,880,453	8,130,453
翌年度繰越支払資金	4,303,573,000	4,309,527,925	△ 5,954,925
支出の部合計	7,175,409,000	7,164,994,269	10,414,731

事業活動収支計算書

令和 6年 4月 1日から
令和 7年 3月31日まで

(単位 円)

教育活動収支	収入	科 目	予 算	決 算	差 異
		学生生徒納付金	95,750,000	87,653,100	8,096,900
		手数料	3,025,000	2,952,900	72,100
		寄付金	1,792,820,000	1,792,920,000	△ 100,000
		経常費等補助金	21,714,000	29,442,143	△ 7,728,143
		雑収入	810,000	765,836	44,164
		教育活動収入計	1,914,119,000	1,913,733,979	385,021
	支出	科 目	予 算	決 算	差 異
		人件費	109,236,000	108,345,926	890,074
		教育研究経費	35,097,000	35,663,427	△ 566,427
		管理経費	38,727,000	41,473,723	△ 2,746,723
		教育活動支出計	183,060,000	185,483,076	△ 2,423,076
教育活動収支差額		1,731,059,000	1,728,250,903	2,808,097	
教育活動外収支	収入	科 目	予 算	決 算	差 異
		受取利息・配当金収入	1,834,000	1,862,499	△ 28,499
		教育活動外収入計	1,834,000	1,862,499	△ 28,499
	支出	科 目	予 算	決 算	差 異
		教育活動外支出計	0	0	0
教育活動外収支差額		1,834,000	1,862,499	△ 28,499	
経常収支差額		1,732,893,000	1,730,113,402	2,779,598	
特別収支	収入	科 目	予 算	決 算	差 異
		その他の特別収入	3,723,180,000	3,723,243,000	△ 63,000
		特別収入計	3,723,180,000	3,723,243,000	△ 63,000
	支出	科 目	予 算	決 算	差 異
		資産処分差額	0	0	0
		その他の特別支出	0	0	0
		特別支出計	0	0	0
特別収支差額		3,723,180,000	3,723,243,000	△ 63,000	
[予備費]		(0) 1,000,000		1,000,000	
基本金組入前当年度収支差額		5,455,073,000	5,453,356,402	1,716,598	
基本金組入額合計		△ 1,185,164,470	△ 1,184,935,314	△ 229,156	
当年度収支差額		4,269,908,530	4,268,421,088	1,487,442	
前年度繰越収支差額		△ 553,220,322	△ 553,220,322	0	
基本金取崩額		0	0	0	
翌年度繰越収支差額		3,716,688,208	3,715,200,766	1,487,442	

(参考)

事業活動収入計	5,639,133,000	5,638,839,478	293,522
事業活動支出計	183,060,000	185,483,076	△ 2,423,076

(2) 経年比較

貸借対照表

(単位 円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
固定資産	929,209,816	928,628,098	927,156,171	360,475,294	1,524,458,164
流動資産	37,272,233	37,034,322	39,131,178	34,949,312	4,330,827,918
資産の部合計	966,482,049	965,662,420	966,287,349	395,424,606	5,855,286,082
固定負債	12,000,000	12,200,000	11,500,000	11,500,000	3,500,000
流動負債	20,329,606	20,775,072	22,935,356	20,446,387	34,951,461
負債の部合計	32,329,606	32,975,072	34,435,356	31,946,387	38,451,461
基本金	916,422,816	915,641,098	914,869,171	916,698,541	2,101,633,855
繰越収支差額	17,729,627	17,046,250	16,982,822	△ 553,220,322	3,715,200,766
純資産の部合計	934,152,443	932,687,348	931,851,993	363,478,219	5,816,834,621
負債及び純資産の部合計	966,482,049	965,662,420	966,287,349	395,424,606	5,855,286,082

資金収支計算書

(単位 円)

収入の部	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
学生生徒納付金収入	98,000,000	97,150,000	94,900,000	95,700,000	87,653,100
手数料収入	3,001,200	2,480,900	2,428,100	2,511,100	2,952,900
寄付金収入	13,000,000	20,000,000	15,000,000	13,000,000	5,516,100,000
補助金収入	20,901,833	20,801,833	22,391,970	22,489,833	29,505,143
受取利息・配当金収入	1,969	651	670	641	1,862,499
雑収入	2,843,087	738,377	1,483,512	816,417	765,836
前受金収入	17,100,000	16,800,000	16,200,000	16,800,000	17,100,000
その他の収入	25,848,162	21,967,992	22,473,025	22,699,922	1,533,730,640
資金収入調整勘定	△ 37,507,533	△ 37,518,220	△ 38,513,886	△ 37,725,168	△ 38,099,993
前年度繰越支払資金	15,682,174	16,564,700	16,616,102	17,417,292	13,424,144
収入の部合計	158,870,892	158,986,233	152,979,493	153,710,037	7,164,994,269

支出の部	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
人件費支出	108,594,963	106,421,637	103,123,076	103,074,546	116,345,926
教育研究経費支出	20,079,858	21,536,393	20,840,932	22,071,101	25,301,472
管理経費支出	9,783,428	11,465,826	10,866,871	9,230,217	38,883,234
施設関係支出	268,000	480,000	0	330,000	1,182,414,470
設備関係支出	3,733,018	1,751,282	2,136,801	1,505,024	2,520,844
資産運用支出	500,000	500,000	500,000	0	3,500,000
その他の支出	1,990,716	3,229,606	3,975,072	6,735,356	1,503,380,851
資金支出調整勘定	△ 2,643,791	△ 3,014,613	△ 5,880,551	△ 2,660,351	△ 16,880,453
翌年度繰越支払資金	16,564,700	16,616,102	17,417,292	13,424,144	4,309,527,925
支出の部合計	158,870,892	158,986,233	152,979,493	153,710,037	7,164,994,269

事業活動収支計算書

(単位 円)

科 目			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
教育活動収支	収入	学生生徒納付金	98,000,000	97,150,000	94,900,000	95,700,000	87,653,100
		手数料	3,001,200	2,480,900	2,428,100	2,511,100	2,952,900
		寄付金	13,000,000	20,000,000	15,000,000	13,000,000	1,792,920,000
		経常費等補助金	20,901,833	20,801,833	22,115,970	22,463,833	29,442,143
		雑収入	2,843,087	738,377	1,483,512	816,417	765,836
		教育活動収入計	137,746,120	141,171,110	135,927,582	134,491,350	1,913,733,979
	支出	人件費	105,094,963	106,621,637	102,423,076	103,074,546	108,345,926
		教育研究経費	20,079,858	21,536,393	20,840,932	32,895,402	35,663,427
		管理経費	9,783,428	11,465,826	10,866,871	11,936,292	41,473,723
		教育活動支出計	134,958,249	139,623,856	134,130,879	147,906,240	185,483,076
教育活動収支差額			2,787,871	1,547,254	1,796,703	△ 13,414,890	1,728,250,903
教育活動外収支	収入	受取利息・配当金収入	1,969	651	670	641	1,862,499
		教育活動外収入計	1,969	651	670	641	1,862,499
	支出	教育活動外支出計	0	0	0	0	0
教育活動外収支差額			1,969	651	670	641	1,862,499
経常収支差額			2,789,840	1,547,905	1,797,373	△ 13,414,249	1,730,113,402
特別収支	収入	その他の特別収入	0	0	276,000	26,000	3,723,243,000
		特別収入計	0	0	276,000	26,000	3,723,243,000
	支出	資産処分差額	612,600	3,013,000	2,908,728	5,654	0
		その他の特別支出	0	0	0	554,979,871	0
		特別支出計	612,600	3,013,000	2,908,728	554,985,525	0
特別収支差額			△ 612,600	△ 3,013,000	△ 2,632,728	△ 554,959,525	3,723,243,000
基本金組入前当年度収支差額			2,177,240	△ 1,465,095	△ 835,355	△ 568,373,774	5,453,356,402
基本金組入額合計			△ 4,001,018	△ 2,231,282	△ 2,136,801	△ 1,835,024	△ 1,184,935,314
当年度収支差額			△ 1,823,778	△ 3,696,377	△ 2,972,156	△ 570,208,798	4,268,421,088
前年度繰越収支差額			18,940,805	17,729,627	17,046,250	16,982,822	△ 553,220,322
基本金取崩額			612,600	3,013,000	2,908,728	5,654	0
翌年度繰越収支差額			17,729,627	17,046,250	16,982,822	△ 553,220,322	3,715,200,766
(参考)							
事業活動収入計			137,748,089	141,171,761	136,204,252	134,517,991	5,638,839,478
事業活動支出計			135,570,849	142,636,856	137,039,607	702,891,765	185,483,076

(3) 主な財務比率比較

(単位 %)

比率名	算式	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業活動収支差額比率	$\frac{\text{基本金組入前当年度収支差額}}{\text{事業活動収入計}}$	1.6%	-1.0%	-0.6%	-422.5%	96.7%
基本金組入後収支比率	$\frac{\text{事業活動支出}}{\text{事業活動収入計 - 基本金組入額}}$	100.9%	100.5%	100.0%	529.7%	4.2%
学生生徒等納付金比率	$\frac{\text{学生生徒等納付金}}{\text{経常収入 ※1}}$	71.1%	68.8%	69.8%	71.2%	4.6%
人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{経常収入 ※1}}$	76.3%	75.5%	75.4%	76.6%	5.7%
教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{経常収入 ※1}}$	14.6%	15.3%	15.3%	24.5%	1.9%
管理経費比率	$\frac{\text{管理経費}}{\text{経常収入 ※1}}$	7.1%	8.1%	8.0%	8.9%	2.2%
流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	183.3%	178.3%	170.6%	170.9%	12391.0%
負債比率	$\frac{\text{総負債}}{\text{純資産}}$	3.5%	3.5%	3.7%	8.8%	0.7%
純資産構成比率	$\frac{\text{純資産}}{\text{負債 + 純資産}}$	96.7%	96.6%	96.4%	91.9%	99.3%
教育活動資金収支差額比率	$\frac{\text{教育活動資金収支差額}}{\text{教育活動資金収入計}}$	2.0%	1.1%	1.3%	-10.0%	90.3%

※1 経常収入 = 教育活動収入計 + 教育活動外収入計

令和 7 年度 役員名簿



学校法人 創 心 会

学校法人創心会役員名簿

令和 7 年 6 月 1 日改正

役員名		任期
理 事 (理事長・学校長)	永 田 直 幹	令和 7 年 6 月 1 日～令和 8 年 5 月 31 日
理 事 (副理事長)	野 田 誠 吾	令和 7 年 6 月 1 日～令和 8 年 5 月 31 日
理 事	橋 爪 誠	令和 7 年 6 月 1 日～令和 8 年 5 月 31 日
理 事	吉 村 恭 彰	令和 7 年 6 月 1 日～令和 8 年 5 月 31 日
理 事	羽 田 野 隆 士	令和 7 年 6 月 1 日～令和 8 年 5 月 31 日
理 事	竹 尾 祐 幸	令和 7 年 6 月 1 日～令和 8 年 5 月 31 日
理 事	野 中 宏 之	令和 7 年 6 月 1 日～令和 8 年 5 月 31 日
監 事	野 田 昇 宏	令和 7 年 6 月 1 日～令和 8 年 5 月 31 日
監 事	田 坂 正 則	令和 7 年 6 月 1 日～令和 8 年 5 月 31 日